

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石 久和



令和元年度 実地研修会（立山カルデラ～砂防施設の機能と保全～）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、令和元年8月1日(木)～2日(金)、標記実地研修会を開催いたします。

今回視察する立山カルデラは、周囲を切り立った断崖で囲まれた、東西約6.5km、南北約4.5km、標高差500～1,700mもある巨大なくぼ地であり、立山火山に食い込んだ谷が激しい侵食作用によって拡大してきた侵食カルデラであります。カルデラの内部は荒々しい風景の崩壊地が目立ち、これまで度々崩壊しては内部に土砂をため、大雨の度に常願寺川流域に土砂災害をもたらしてきました。そのため、このカルデラ内では、富山平野を守るため100年以上も前から日本でも屈指の砂防事業が実施されています。今回の実地研修会では、一般開放していない立山カルデラ内の多くの砂防施設を見学するとともに、その機能や保全について学ぶことを目的としています。

なお、本実地研修会は、国土交通省北陸地方整備局立山砂防事務所の協力、国土交通省の後援(予定)のもと実施することとしています。

①日 程：別紙日程表のとおり

※視察現場は、特に、雨風の影響を大きく受けます。

天候不順(予測)の場合は、事前中止・代替ルートで視察します。

情報は、全建HPをご参照されるか、以下にお問い合わせ下さい。

②募集人数：36名

※現場条件により人数制限があります。

③研修料：一般(非会員) …………… 19,000円(〃)

正会員・特別会員・賛助会員 …………… 16,000円(税込み)

※若手(30歳未満)割引はありません。

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

※研修料は、1～2日目の費用です。幹旋宿舍の宿泊料及び昼食代は含みません。

※昼食及び飲料水は、参加者で用意願います(幹旋有り)。

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、できるだけ所属協会事務局を通じ期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。

申込者数が募集人数以内の場合、参加できる旨ご通知します。

申込者数が募集人数を超えた場合、本会にて選考し(地域性を考慮しつつ若手の方を優先)その結果をご通知します。

通知は、7月3日～10日頃を予定しています。

研修料の振込みは、本会からの通知の後をお願いします。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: kensyu@zenken.com

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル7F

TEL: 03-3585-4546 FAX: 03-3586-6640

⑥申込締切日：令和元年6月28日(金) 必着(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

※参加者が決定した後の取り消し(返金等)については、原則行いません。

※研修料の領収書及び視察資料は当日集合場所にて、参加証は視察終了後にお渡しいたします。

※参加者には、本会で国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。

※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。

・本研修会は、本協会で開催の「全建CPD(継続教育)制度」の認定講習会として[聴講1.5単位、現場研修4.5単位(雨天時4.0単位)](予定)が取得できます。

・技術講習会、実地研修会の情報については、全建ホームページをご覧ください。 <http://www.zenken.com/>